

大竹市中小企業人材育成事業 技能講習費用の助成制度のご案内

大竹市内の中小企業にお勤めの方が技能講習などを受講した際の費用の半額を助成する制度です。
尚、国、県、民間機関で助成金を受けている場合は対象になりません。
※助成金の申請は先着順ですので、予算の額を超える場合は申請の受け付けができない場合があります。

【対象者】

大竹市内で事業を営む中小企業者（大企業者が一定の割合で経営に参画している中小企業者を除く。）
※市税等を滞納していない中小企業者に限ります。また、市外の事業所などに勤務している方が受講した費用は対象外となります。

【対象研修・経費】

令和7年度中に中小企業大学校広島校が実施する研修で、対象研修または対象技能講習を受講し、修了した場合の受講料および教材費 ※修了証交付日が令和7年度内に限ります。

【対象技能講習】

対象の技能講習は45種。技能講習の種類については大竹市のHPでご確認ください。
（大竹市ホームページ>事業者向け>企業支援制度>大竹市中小企業人材育成事業）

【助成金額】 技能講習費用（受講料および教材費）の半額（1,000円未満切り捨て）

上限額：年間20万円まで（助成対象者）

【申 込 先】 令和8年3月31日までに大竹市産業振興課へ申込み

※申請書などは、大竹市のHPからダウンロードできます。

【問合せ先】 大竹市産業振興課 ☎0827-59-2131

■詳細はこちら



小規模事業者経営改善資金融資制度(マル経融資)のご案内

マル経融資とは、商工会議所の推薦により日本政策金融公庫から無担保・無保証人で融資するもので、小規模事業者の経営改善を効果的にすすめることを目的としています。
尚、審査会の結果、お客さまのご希望に沿えないことがございます。

対 象 者	推薦を受けるには、次の条件を全て満たしていることが条件です。 1) 商業・サービス業は従業員5人以下（宿泊業、娯楽業は20人以下） 製造業・建設業は従業員20人以下であること 2) 1年以上、大竹市内で事業を営んでいる方 3) 原則として6ヶ月以上、大竹商工会議所の経営指導を受けている方 4) 納期到来の税金（所得税、法人税、事業税、住民税など）を完納している方 5) 日本政策金融公庫の融資対象業種を営んでいる方
融資限度額	2,000万円（運転・設備資金あわせて） ※1,500万円を超える申込みには事業計画書の作成など別途要件があり。
資金使途	運転資金…仕入資金、買掛金の決済、諸経費の支払いなど 設備資金…車両・機械設備、工場・店舗の改築・改装、備品の購入など
利 率	利率2.0%（令和7年11月20日現在）
返済期間	運転資金・設備資金 10年以内（据置2年以内）
担保・保証人	不要
申込時に必要な書類	直近2年間の決算書、確定申告書の写し、ほかの金融機関などの借入金明細書など、他、必要書類は担当者にお尋ねください。

【問合せ先】 日本政策金融公庫岩国支店 ☎0827-22-6265 当所中小企業相談所 ☎0827-52-3105

大竹商工会議所 経営安定セミナー

【日 時】 令和8年1月21日（水）14：00～15：30

【場 所】 大竹商工会議所 4階ホール

【講 師】 有楽町かきだ 大将 蛸田 一博氏
（株式会社ユニボテンシャル 代表取締役社長）

【卓 話】 ～修行ゼロで有楽町に館店をオープン～ 予約困難店に成長させた驚きの手法

【入場料】 70名（定員になり次第締め切り）

大竹市出身。転職エージェント会社を経営する傍ら、コロナ禍に修行ゼロではじめた館店「有楽町かきだ」を予約困難店に成長させ、現在は新宿小田急ホテルに140席の大型店、汐留、京都と日本国内に3店舗展開。その驚きの手法や、エピソードをたっぷり語っていただきます。



※お申し込みは、お電話（52-3105）又は、右記、二次元コードよりお申し込みください。

入場無料
参加特典
あり

令和7年11月 LOBO調査結果報告

全国の商工会議所では、毎月、各業種別の景気動向を調査するため、ヒアリング調査（早期景気観測 「LOBO」調査）を実施。11月の有効回答数は1,952件（建設業 321・製造業 483・卸売業 231・小売業 397・サービス業 520）であった。

業況DIは、消費マインドの持ち直しで5か月ぶり改善
先行きは期待感うかがえるも、課題多く慎重な見方

全産業合計の業況DIは、▲17.9（前月比+1.0ポイント）

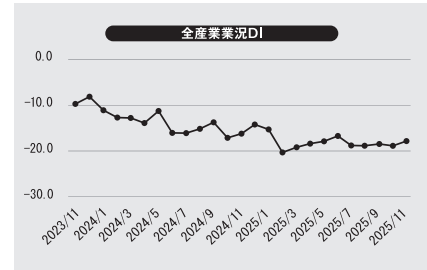
・建設業では、人手不足や最低賃金見直しに伴う労務費の上昇、円安伸長等による資材価格の高騰が足かせとなり、悪化した。一方、好調な観光需要を背景に、サービス業では、飲食店や旅館、観光施設で客数が増加したほか、製造業では、飲食品関係で引き合いが増加し、改善した。また、小売業では、行楽シーズンの本格化により外出機会が増え、百貨店・総合スーパー等で売上が増加し、改善した。

・労務費の上昇に加え、円安の伸長や生鮮品の価格高騰など、幅広い業種からコスト増に伴う採算悪化が聞かれたものの、高い水準での賃上げや行楽シーズンによる外出機会の増加などから、消費マインドは持ち直しつつある。

先行き見通しDIは、▲17.7（今月比+0.2ポイント）

・年末に向けたイベントの増加により、消費マインドは回復傾向が見込まれる。ガソリン税の暫定税率廃止や電気・ガス代支援を含め、新内閣の政策への期待も散見される。

・一方、労務費の上昇や円安の伸長等による仕入価格の上昇は継続することが見込まれ、先行きのコスト増が懸念される。また、日中関係の悪化に伴う中国人観光客の減少が不安視されるほか、全国各地のクマ被害による影響など、依然として課題は多く、先行きは慎重な見方となっている



業況DI ※DI＝「好転」の回答割合－「悪化」の回答割合

	2024 年	2025 年						先行き見通し
	11 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12～2 月
全 産 業	▲16.3	▲16.8	▲18.9	▲18.8	▲18.6	▲18.9	▲17.9	▲17.7
建 設 業	▲12.6	▲15.2	▲12.3	▲13.4	▲10.2	▲13.5	▲16.5	▲15.3
製 造 業	▲20.4	▲18.6	▲20.0	▲19.7	▲23.9	▲21.0	▲19.7	▲19.5
卸 売 業	▲19.0	▲23.5	▲18.7	▲26.6	▲24.8	▲24.2	▲24.7	▲24.2
小 売 業	▲23.2	▲22.4	▲27.1	▲27.0	▲23.6	▲29.3	▲26.4	▲22.9
サービス	▲8.5	▲8.5	▲15.8	▲11.6	▲12.3	▲10.0	▲7.7	▲10.6

前月と比べた DI 値の動き ➡ 改善 ➡ ほぼ横ばい ➡ 悪化



住宅関連工事に弱さがみられる中、人手不足や一部地域での最低賃金の見直しに伴う労務費の上昇、円安伸長等による資材価格の高騰が足かせとなり、悪化。



底堅い設備投資需要を背景に機械器具関係が堅調に推移したほか、好調な観光需要の引き合いを受けた飲食品関係を中心に、改善。先行きは、円安による仕入価格の上昇を懸念する声がある一方、新内閣の政策へ期待する声も聞かれた。



好調な観光需要の引き合いを受けた飲食品関係で売上が増加した一方、輸入製品を取り扱う事業者を中心に、円安による仕入価格上昇が足かせとなり、ほぼ横ばい。



行楽シーズンの本格化により外出機会が増え、百貨店・総合スーパー等で客数が増加し、改善。一方、暑さがおさまってから寒くなるまでの期間が短く、季節商品の準備が難しいという声も聞かれた。



観光需要が好調となる中、飲食店や旅館・観光施設で客数が増加し、改善。もっとも、先行きについては、日中関係の悪化に伴う中国人観光客の減少や、クマ被害の影響による外出控えも懸念される。

第4回 大竹市クーポン券「コイちゃんクーポン」 取扱事業者の募集



市では、物価高騰による負担を軽減するため、全市民にコイちゃんクーポンを発行する事業（大竹市クーポン券等発行事業）を再び行うため、取扱事業者を募集します。

【利用期間】令和8年3月～5月末

【内 容】商品やサービスを購入等した場合に支払った金額が1,000円ごとに1枚を使用でき、500円の値引きとなります。
市民1人につき、全事業者用10枚と中小事業者用10枚の計20枚を配布する予定です。

【対 象】市内に事務所・店舗・教室などを有する全ての業種の事業者です。
（事業内容が公序良俗に反する営業を行っている場合やクーポン券の利用対象外のみ取り扱っている場合など、一部登録できない場合がありますので、詳しくは募集要項をご確認ください。）

【クーポン券の利用対象外】

不動産や金融商品／たばこ／市指定ごみ袋／図書券、商品券、プリペイドカードその他の換金性の高いものなど

【申 込 み】●前回（第3回）参加した事業者

12月に市より郵送される登録申込書にてお申込みください。

●今回初めて参加する事業者

商工会議所の窓口にてお申込みください。（事前にご連絡ください）

【申込期限】令和8年1月9日（金）

※なお、期限後も申込みは受け付けますが、日程の都合上、市民に配布する取扱事業者一覧表には掲載できません（市・商工会議所ホームページ上で公表します）

【問い合わせ先】大竹商工会議所 ☎0827-52-3105
大竹市産業振興課 ☎0827-59-2131

日商簿記検定試験のご案内

回数	申込受付期間	施行日
第172回	1月6日（火）～1月26日（月）	2月22日（第4日曜日）
受験料	2級：5,500円 / 3級：3,300円	

日商簿記検定は、企業が求める資格第1位の評価を得ています。
当所でも多くの方に手軽に受験いただけるようにシステムを充実させ、試験後の点数公開をインターネット上で閲覧することができるようにしております。

※ネット申し込みのみ受け付けております。ネット申込には550円の手数料がかかります。

申し込みができない等お困りの際はお問い合わせください。
☎0827-52-3105

日本が抱えているエネルギー問題 —自給率—

私たちの生活や経済活動には、電気やガス、ガソリンなどのエネルギーが欠かせません。こうしたエネルギーのうち、自国で確保できる比率を「エネルギー自給率」といいます。みなさんは、日本のエネルギー自給率がどのくらい知っていますか？実は12.6%（2022年度）なのです。なぜ、こんなに低いのでしょうか？また、自給率が低いとどんなことが起こるのでしょうか？

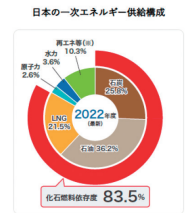
日本が輸入しているエネルギーは、なんと約9割！

私たちの身の回りにあるスマホやPC、テレビやエアコンなどの家電、コンロや車など、さまざまなものが電気やガス、ガソリンなどのエネルギーによって動いています。これらのエネルギーのもととなるのが、自然から直接採取できる石油・石炭・天然ガスといった化石燃料や、太陽光、風力、原子力などで、これらを「一次エネルギー」といいます。

電気やガスなどは、一次エネルギーを原料につくられたもので、これを「二次エネルギー」といいます。

日本の一次エネルギー自給率は12.6%にとどまっています。この比率は、世界各国と比べても低い割合です。

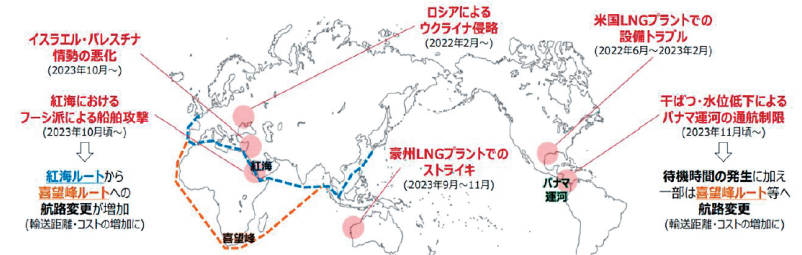
なぜ、こんなに自給率が低いのでしょうか？それは日本が資源の乏しい国だからです。日本の利用しているエネルギーのうち、石油・石炭・天然ガスなどの化石燃料が83.5%を占めていますが、これらは国内でまかなえる量がごくわずかで、ほとんどを海外からの輸入にたよらざるを得ません。たとえば、石油のもととなる原油は99.7%、天然ガスは97.8%、石炭は99.7%を海外から輸入しているのです。



自給率が低いとどうなるの？

まず、国際情勢の影響を受けやすくなります。最近の例を挙げると、ロシアによるウクライナ侵略やイスラエル・パレスチナ情勢の悪化、パナマ運河や紅海など海上輸送の重要な地点での紛争や災害の発生といった、さまざまな要因でエネルギーがじゅうぶんに確保できなくなる恐れが発生しています。

エネルギーを巡る不確実性の増加に関する主な事象



また、燃料価格の高騰に円安が追い打ちをかけ、化石燃料の輸入金額が大きく増えているという現状もあります。こうした輸入の大幅な増加によって、国内の富が海外へと流出し、貿易赤字にもつながります。必要なエネルギーを安全に、安く、また安定して入手できるようにするには、自国でまかなえるエネルギーを増やすこと、つまり自給率を上げていくことが必要なのです。ただ、単純に自給率を上げるといっても、使えるエネルギーの選択肢は限られています。コストが高すぎると、私たちの生活に大きな負担が生じます。また、エネルギーは環境と密接にかかわっています。たとえば、いま世界では地球温暖化対策として「脱炭素」が進められ、日本でも脱炭素に向けた目標を掲げていますが、こうした方向にそって、環境にやさしいエネルギーを選択する必要があります。